

1 第 1 節 母子保健

1 母子保健対策

表 1 管内市町別母子保健対策

(平成 25 年度)

		かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
妊娠届	窓 口	ほのぼの健康館	健康センター松任、美川すこやかセンター、鶴来保健センター、白山ろく健康推進室	保健センター	健康福祉課	保健センター
	保 健 指 導 の 実 施 等	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接(宇ノ気のみ)	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接
妊婦教室 両親学級		○	○	○	○	○
妊産婦訪問		医療機関から連絡のあったケース、産婦全数	若年・高齢初産婦、多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	若年・高齢初産婦、多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	若年、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数
出生届	窓 口	市民課、七塚・高松サービスセンター	市民課	市民課	町民児童課	町民生活課
	保 健 指 導 の 実 施 等			母子保健事業のチラシを配布(必要時保健センターへ)	母子保健制度を説明(健康福祉課にて)	新生児訪問実施案内を配布
新 生 児 訪 問		全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問
母子管理カード 作成時期		妊娠届出時	妊娠届出時	妊娠届出時	出生届出時	出生届出時
乳幼児健診 ・ 相談 *1	1～2ヶ月	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)
	3ヶ月]]]]]
	4ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
	5ヶ月]
	6ヶ月	○]
	7ヶ月		○		○	
	8ヶ月					
	9ヶ月	●(9～11ヶ月)			●(9～11ヶ月)	●(9～11ヶ月)
	10ヶ月]	○	○]]
	11ヶ月]	●(11～12ヶ月以内)	●(11～12ヶ月以内)]]
	12ヶ月]]		
	1歳6ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
2歳	○			○		
3歳	◎	◎	◎	◎	◎	
5歳	—	—	—	—	◎	

*1 ◎は健診、○は相談、●は医療機関委託健診

	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
乳幼児相談・要経過観察の教室等	子育て相談 対象：乳幼児、月2回、ほのぼの健康館	母子相談 対象：乳幼児、月3回、健康センター松任、鶴来保健センター		赤ちゃん子ども相談 月1回、福祉センター内親子サロン	ひよっこサークル 対象：5～6ヶ月、2ヶ月に1回、子育て支援センター、離乳食教室
	ごっくん教室(離乳食) 対象：6ヶ月児、月1回、ほのぼの健康館	もぐもぐ相談(離乳食) 対象：7ヶ月児(予約)、月2回、健康センター松任、鶴来保健センター	7か月児相談 対象：7ヶ月児、月2回、保健センター	ほのぼのサロン 対象：7ヶ月児、月1回、福祉センター内親子サロン	健康相談室 対象：乳幼児、月1回、保健センター
	はいはい教室(育児) 対象：10ヶ月児、月1回、ほのぼの健康館	10ヶ月児相談 対象：10ヶ月児、月3回、健康センター松任、鶴来保健センター	10ヶ月児相談 対象：10ヶ月児、月2回、保健センター	なかよしサロン 対象：2歳4ヶ月児、隔月1回、福祉センター内親子サロン	ベビーマッサージ 対象：乳児(予約)、月1回、保健センター
	ビーバー教室(虫歯予防) 対象：2歳3ヶ月児、月1回、ほのぼの健康館	2歳児相談 対象：要観察児(個別通知)、年18回、健康センター松任、鶴来保健センター			ヤングママセミナー 対象：20歳前後の若年妊産婦、月1回、保健センター
	心と言葉の発達相談 対象：要観察児、月1回、ほのぼの健康館	幼児相談 対象：発達・言語の要観察児・育児不安、予約制、健康センター松任、鶴来保健センター、美川すこやかセンター	幼児遊びの教室 対象：要観察児、育児不安、1コース6回×3、保健センター	遊びの教室 対象：要観察児、育児不安のある者、月1回、福祉センター内親子サロン	幼児発達相談 対象：言語の遅れ・発達障害の疑いのある幼児、月1～2回、保健センター
	遊びの教室 対象：要観察児、月2回×2コース、ほのぼの健康館	親子あそびの教室 対象：要観察児、月2回、山島児童センター	幼児発達相談 対象：心身の発達の遅れがある児(予約)、年20回、子育て支援センター菅原	幼児こころと言葉の発達相談 対象：言葉の遅れや発達面で気になる児、月1回、福祉センター内親子サロン	ことばの教室 対象：言語発達などの遅れのある幼児、月1回、保健センター 5歳児事後相談 対象：健診や幼児発達相談で発達障害等の疑いのある幼児、年3回、保健センター 年長児保護者相談会 対象：発達障害などの保護者、年1回、保健センター

2 相談・訪問指導

表2 対象別相談訪問指導状況

(平成25年度)

区分			妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計	
			実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
石川 中央	相談	来所	88	141			6	19	2	3	2	4	402	613	500	780
		電話	245	1,225	5	11	17	69	5	20	8	27	102	219	382	1,571
	訪問指導		25	38	10	11	4	4	8	11			2	10	49	74
河北 地域 センター	相談	来所											243	319	243	319
		電話											74	142	74	142

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

3 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表3-1 多胎妊婦教室

(平成25年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者延数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年3回)	平成25年8月22日 平成26年2月27日 白山市子育て支援センターげんきっこ 平成25年11月18日 野々市市子育て支援センター菅原	白山市・野々市町在住の多胎妊婦	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児揺さぶられ症候群に関するDVD視聴 ・講話「多胎妊娠中の過ごし方等について」 ・座談会、先輩ママとの交流 ・実技「腹帯の着脱等」 ・子育て支援センター内見学 	保健所保健師 市町保健師 助産師 子育て支援センター所長	妊婦 8人 産婦 1人 乳幼児 3人 ピアサポーター2人

表3-3 妊娠保健指導連携事業 紹介経路別妊娠週数

(平成25年度)

紹介経路		20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
石川中央	市 町	27	—	1	2	—	—	32	62
	その他	—	—	—	—	—	—	9	9
	医療機関	8	5	3	5	5	4	171	201
計		35	5	4	7	5	4	212	272

表3-4 妊娠保健指導連携事業 リスク要因別件数(複数計上あり)

(平成25年度)

リスク要因		妊婦	産婦	計
多胎	双子	21	12	33
	三つ子以上	1	—	1
若年	15歳以下	—	—	—
	15～19歳	7	13	20
高齢	35歳以上	—	—	—
	40歳以上	—	—	—
母の身体的疾病		9	7	16
母の精神的疾病		9	29	38
産婦一般健診でEPDS高得点		—	97	97
その他(育児不安等)		15	78	93
計		62	236	298

表3-5 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別 (平成25年度)

リスク要因		実人員	実施回数
石川中央	未熟児	12	21
	多胎児	11	15
	その他	24	38
計		47	74

4 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表4-1 産婦一般健康診査におけるEPDS実施状況 (平成25年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
産後1ヶ月健診受診者数:a	2,107	242	803	566	284	212
EPDS実施者数:b	2,107	242	803	566	284	212
率 (b/a*100)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
EPDS9点以上者数:c	163	22	61	47	19	14
率 (c/b*100)	7.7	9.1	7.6	8.3	6.7	6.6

表4-2 要支援者の把握経路及び支援状況 (平成25年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	431	50	123	72	12	42	132
支援実人数	430	49	123	72	12	42	132
市町・保健福祉センターのみでの支援	418	46	117	72	12	42	129
他機関に紹介	12	3	6	—	—	—	3

表4-3 母子保健支援事例検討会開催状況 (市町主催) (平成25年度)

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	70	12	22	12	12	12

5 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表5-1 講演会

事業内容	日時・会場	対象	研修内容	参加状況
発達を理解と支援に関する地域関係者研修会	平成26年2月24日 野々市市文化会館フォレスト小ホール	管内市町母子保健担当および保育担当職員、保育所保育士等	<ul style="list-style-type: none"> ・報告 「管内の乳幼児相談の概況」（保健所担当者） 「野々市市の発達相談等の状況について」（野々市市担当者） ・講演 テーマ「発達を理解と支援の実際～事例のかかわりを通して～」 講師：富山大学保健管理センター 准教授 西村優紀美氏 	118人

表5-2 連絡会・検討会

会議名	実施月日・開催場所	参集者	目的	会議内容	出席人数
周産期のメンタルヘルスに関する研修会	平成26年3月10日 県リハビリテーションセンター大研修室	市町、医療機関、助産師会、保健所	周産期のメンタルヘルスについて理解を深め、医療機関や地域の助産師、行政で連携し早期支援につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・事例報告 「妊娠中から医療機関と地域が連携した事例について ～精神疾患を治療しながら出産した特定妊婦の事例～」 助言者：こころの健康センター 角田所長 ・講話 「周産期のメンタルヘルスケアと関係機関との連携について」 講師：こころの健康センター 角田所長 ・質疑応答 	20人
母子保健担当者連絡会	平成26年2月28日 石川中央保健福祉センター1階 会議室	市町、保健所	管内の母子保健の現状や課題等について、関係者間での共通理解と連携強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・報告 健やか妊娠育児支援強化事業の実施状況 未熟児等保健医療連携H25年度各市町母子保健事業実施状況 ・意見交換 	8人